2027年3月期　第1四半期
決算概要

テルモ株式会社
Chief Financial Officer
萩本　仁

2026年8月7日

おことわり

テルモの開示資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況等があります。また、この資料に含まれている製品（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

©TERUMO CORPORATION

ハイライト

売上収益

- 四半期として過去最高を達成
- 米州が牽引し好調な売上が継続、為替影響を除いて+9%の伸長

利益

- 営業利益・調整後営業利益・当期利益の全てにおいて、四半期として過去最高
- 堅調な売上成長に加え、米国関税還付および一時収益の計上も寄与し、大幅増益を達成

業績予想の修正

- Q1の状況を踏まえ、営業利益・調整後営業利益・当期利益を上方修正

©TERUMO CORPORATION

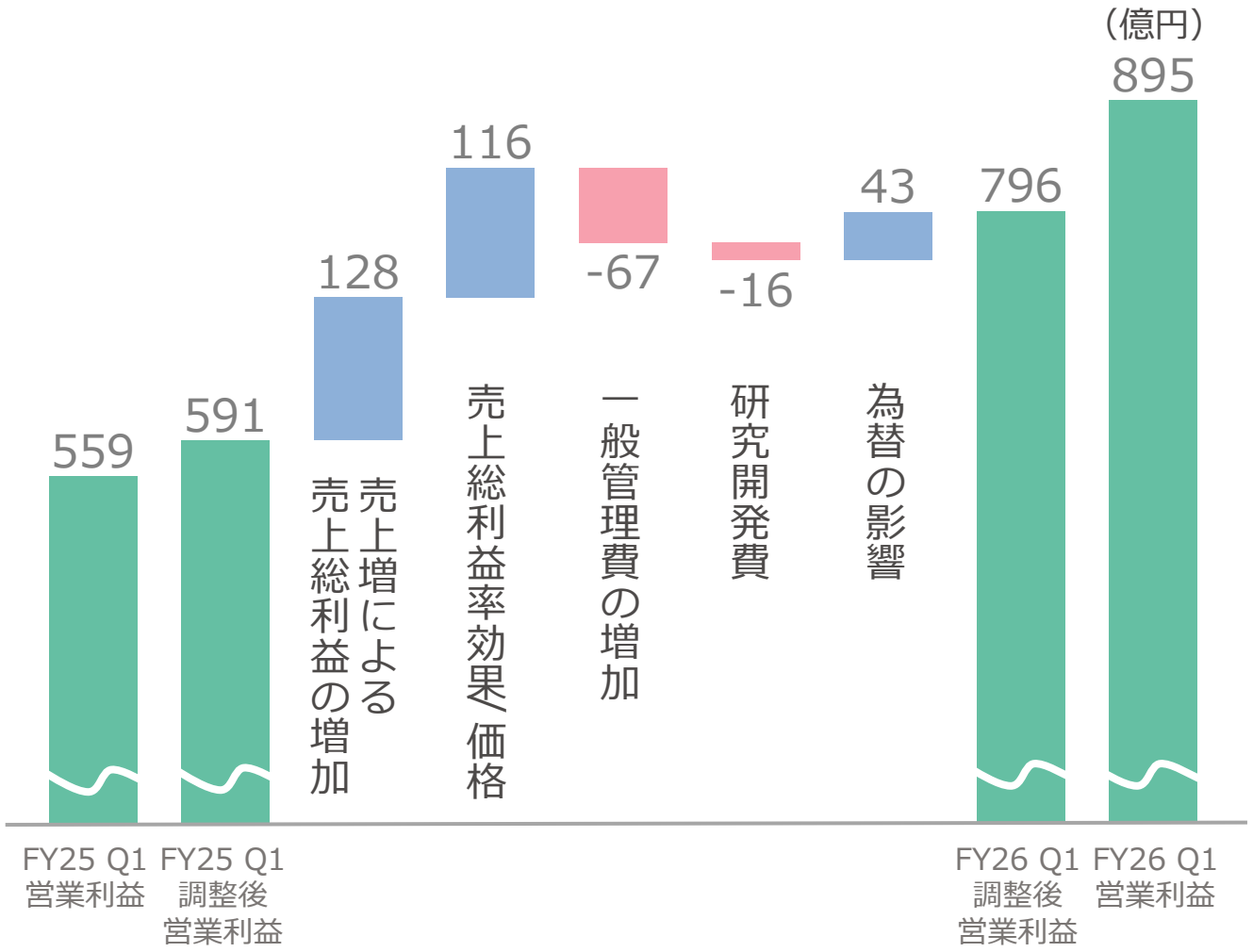
P&L, FCF実績

- 売上収益：TISやグローバルブラッドソリューションの好調継続に加え、為替効果も寄与
- 営業利益：売上増の他、関税還付、一時収益の計上に伴い大幅増

金額（億円）	FY25 Q1	FY26 Q1	増減率	為替除く増減率
売上収益	2,600	3,118	20%	9%
売上総利益	1,455	1,785	23%	13%
（%）	(56.0%)	(57.3%)		
一般管理費	755	907	20%	10%
（%）	(29.1%)	(29.1%)		
研究開発費	164	190	15%	9%
（%）	(6.3%)	(6.1%)		
その他収益費用	24	206	760%	705%
営業利益	559	895	60%	49%
（%）	(21.5%)	(28.7%)		
調整後営業利益	591	796	35%	25%
（%）	(22.7%)	(25.5%)		
税引前利益	553	903	63%	
（%）	(21.3%)	(29.0%)		
当期利益	418	704	68%	
（%）	(16.1%)	(22.6%)		
フリー・キャッシュ・フロー	107	462	331%	
期中平均レート(USD/EUR)	145円/164円	160円/185円		

©TERUMO CORPORATION

営業利益増減分析：堅調な売上と関税還付により増益



- 売上増による売上総利益の増加：
  TISとGBSが全体を牽引、OT事業の成長も寄与
- 売上総利益率効果/価格：
  価格効果に加え、関税還付も寄与し大幅増益
  （主な内訳）関税影響 -47億円
  関税還付 +130億円、価格 +22億円
- 一般管理費：
  事業拡大に伴う増加
- 研究開発費：
  将来成長に向けた開発投資の増加
- 為替の影響：
  フロー +72億円、ストック -29億円

©TERUMO CORPORATION

C&V：TISが全体を牽引、TN、TCVも好調

（C&V: 心臓血管）

（億円）

	Q1	コメント	Q1 売上増減
売上収益	（ ）内は為替影響除く 1,567 → 1,578 → 1,881 +19%（+7%）	TIS インターベンショナル システムズ：北米を中心に全製品領域で好調継続 アジアでは為替影響除いても二桁伸長	+210
		TN ニューロ：WEBを中心とした脳動脈瘤治療領域が成長を牽引し、中国・日本・欧州で好調。脳梗塞領域は競争激化も、成長戦略は順調に進捗	+43
		TCV カーディオ バスキュラー：価格の見直し効果も寄与し、グローバルで好調 アジアではハード製品の販売も拡大	+38
調整後営業利益	372 → 457 → 600 +31%（+21%）	TA アオルティック：RelayProの一部品種における自主回収に伴い、一定程度の減収影響はあるものの、他製品の好調でカバー	+12
	FY24 FY25 FY26	利益：増収および価格効果に加え、関税還付も寄与し大幅増益	
利益率	24% 29% 32%		

©TERUMO CORPORATION

TMCS：HCS、PSが好調に推移し増収増益

（TMCS: メディカルケアソリューションズ）

（億円）

	Q1	コメント	Q1 売上増減
売上収益	（ ）内は為替影響除く 518 → 504 → 566 +12%（+8%）	HCS ホスピタルケア ソリューション ： 国内は薬価改定、主力製品群の好調により増収。海外も価格改定効果に支えられ増収	+36
		LCS ライフケア ソリューション ： 国内を中心としたSMBG（血糖自己測定）市場の縮小に伴い減収	-1
		PS ファーマシューティカル ソリューション ： 国内は既存のCDMO事業が堅調に推移し増収。海外では欧州を中心にPLAJEXが好調	+27
調整後営業利益	65 → 67 → 71 +6%（+9%）	利益 ： 増収と価格効果、関税還付を背景に増益	
	FY24 / FY25 / FY26		
利益率	13% / 13% / 13%		

※レバークーゼン工場の損益を除いた調整後営業利益は以下の通り
FY26Q1：89億円、利益率 16%
（レバークーゼン工場の損益：-18億円）

©TERUMO CORPORATION

TBCT：グローバルで採血関連製品の売上が好調、Rikaも増収

（TBCT：血液・細胞テクノロジー）

（億円）

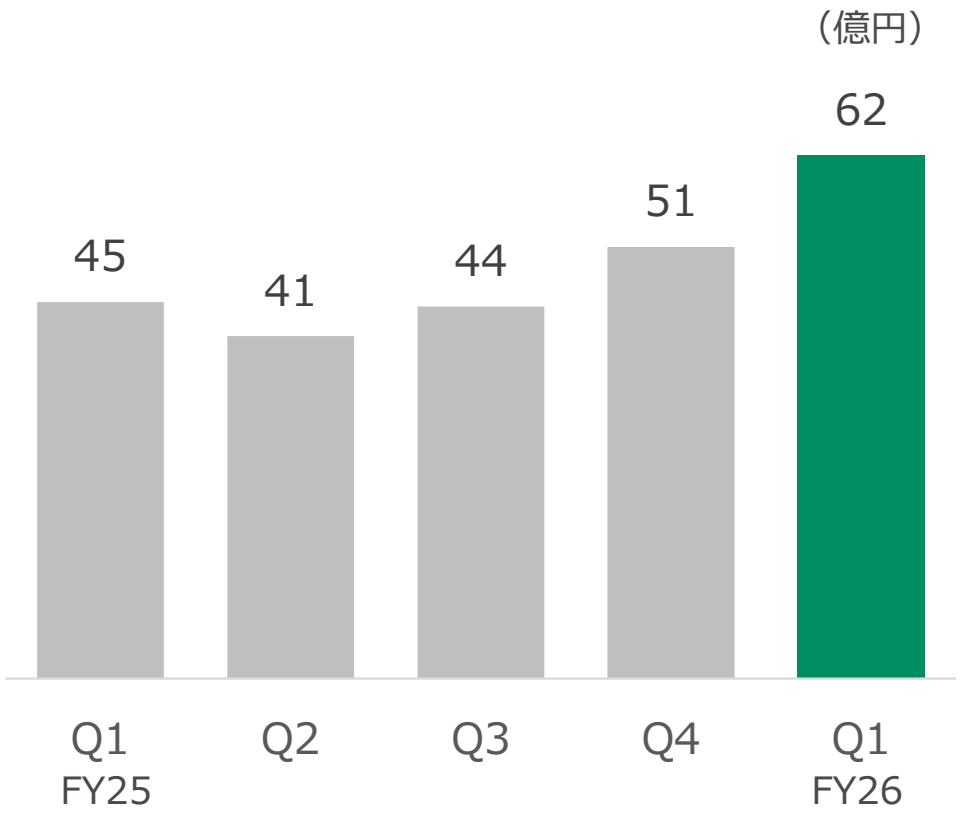
	Q1	コメント	Q1 売上増減
売上収益	（ ）内は為替影響除く 497 516 608 +18%（+6%）	GBS グローバル ブラッド ソリューション：欧米を中心に採血関連製品の売上が好調。北米ではRika（原料血漿採取システム）も増収に貢献	+69
		GTI グローバル セラピー イノベーション：細胞・遺伝子治療に伴う細胞採取の需要拡大に加えて、装置の切り替え需要が継続することで、グローバルで増加	+22
調整後営業利益	68 70 111 +58%（+41%）	利益：主力製品の貢献、関税還付等を背景に増益	
	FY24 FY25 FY26		
利益率	14% 14% 18%		

©TERUMO CORPORATION

OT：肝移植の増加に伴う市場拡大による急速な売上成長

(OT: オーガンテクノロジーズ)

売上収益推移	コメント



※2025年10月29日付でOrganOx社の全株式を取得し、
以降の業績を連結業績として開示

売上収益：**62億円**

前年同期比 **+39%** の伸長

- 肝臓移植件数の増加と
  顧客基盤の拡大により売上伸長を継続

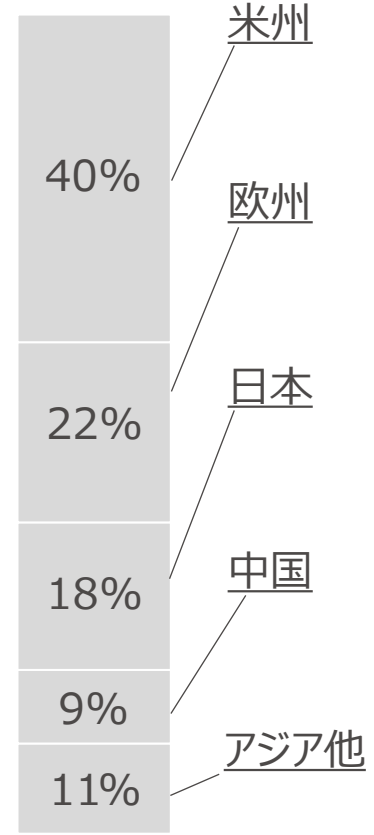
調整後営業利益：9億円

利益率：15%

- Q1は生産体制の最適化に伴う一時費用を計上
- FY26通期利益率20%目標を維持

©TERUMO CORPORATION

地域別売上収益： 欧米、アジアを中心に牽引



売上収益 (億円)		FY26 Q1 増減率	コメント
		（ ）内は為替影響除く	
米州	FY24 959 FY25 1,005 **FY26 1,261**	26% (12%)	全カンパニーで堅調な需要が継続。特に、TIS、TCV、HCSが成長を牽引。OTも売上成長に大きく貢献
欧州	541 543 **674**	24% (12%)	C&VではTNで安定した成長を継続。TMCSではPSが大幅な増収を達成。TBCTはGBSが好調
日本	528 528 **548**	4%	C&Vが減収。RelayPro自主回収の影響に伴いTAが減収。一方、TNは好調継続。TMCSではHCSが薬価改定も寄与し増収
中国	230 229 **280**	22% (3%)	C&Vが牽引。TIS、TNが堅調な需要で伸長。 一方、TMCSでは市場成長鈍化等もあり減収
アジア他	323 294 **356**	21% (10%)	C&VではTIS、TCVを中心に需要拡大、価格政策を背景に伸長。TMCSではPSがPLAJEX需要も寄与し増収

©TERUMO CORPORATION

FY26業績予想の修正について

©TERUMO CORPORATION

FY26業績予想の修正

調整後営業利益・営業利益・当期利益を上方修正（売上収益は修正なし）

修正の前提

- 米国関税影響　　：前年度支払った関税の還付金130億円を反映
- その他収益の計上：和解金の受領200億円を反映（調整項目に該当）

金額（億円）	FY25実績 (A)	FY26 従来予想 (B)	FY26 修正予想 (C)	修正額 (C)-(B)	増減率 (C)/(A)
売上収益	11,319	12,390	**12,390**	**0**	+9%
調整後営業利益（%）	2,194（19.4%）	2,615（21.1%）	**2,745（22.2%）**	**+130**	+25%
営業利益（%）	1,763（15.6%）	2,245（18.1%）	**2,575（20.8%）**	**+330**	+46%
当期利益	1,359	1,653	**1,931**	**+278**	+42%
為替レート（USD/EUR）	151円/175円	155円/180円	155円/180円		
FY25実施のM&Aを除いた場合					
営業利益（%）	1,847（16.4%）	2,425（20.0%）	**2,755（22.7%）**		

©TERUMO CORPORATION

業績予想の修正（カンパニー別）

金額（億円）	売上収益					調整後営業利益					
	FY25 実績 (A)	FY26 従来予想 (B)	FY26 修正予想 (C)	修正額 (C)-(B)	増減率 (C)/(A)	FY25 実績 (A)	FY26 従来予想 (B)	FY26 修正予想 (C)	修正額 (C)-(B)	増減率 (C)/(A)	FY26 修正予想 調整後 営業利益率
C&V	6,764	7,340	**7,340**	0	+8%	1,640	1,960	**2,070**	+110	+26%	28%
TMCS	2,161	2,343	**2,343**	0	+8%	216	244	**254**	+10	+18%	11%
M&Aを除く	2,160	2,340	**2,340**	0	+8%	252	330	**340**	+10	+33%	15%
TBCT	2,310	2,450	**2,450**	0	+6%	336	385	**395**	+10	+17%	16%
OT	80	255	**255**	0	-	17	51	**51**	+0	-	20%
Total	11,319	12,390	**12,390**	0	+9%	2,194	2,615	**2,745**	+130	+25%	22%

（C&V：心臓血管、 TMCS：メディカルケアソリューションズ、 TBCT：血液・細胞テクノロジー、OT：オーガンテクノロジーズ）

*OTは2025年10月に買収を完了したOrganOx社の事業であり、前年比較ができないため増減率は記載していません（FY25実績は5カ月分を含む）

©TERUMO CORPORATION

参考資料

©TERUMO CORPORATION

P&L（四半期推移）

（億円）

	FY25 Q1 (4-6月)	Q2 (7-9月)	Q3 (10-12月)	Q4 (1-3月)	FY26 Q1 (4-6月)
売上収益	2,600	2,750	2,966	3,003	3,118
売上総利益	1,455 (56.0%)	1,470 (53.5%)	1,532 (51.6%)	1,490 (49.6%)	1,785 (57.3%)
一般管理費	755 (29.1%)	808 (29.4%)	869 (29.3%)	898 (29.9%)	907 (29.1%)
研究開発費	164 (6.3%)	171 (6.2%)	183 (6.2%)	251 (8.3%)	190 (6.1%)
その他収益費用	24	-40	-40	-28	206
営業利益	559 (21.5%)	451 (16.4%)	439 (14.8%)	315 (10.5%)	895 (28.7%)
調整後営業利益	591 (22.7%)	553 (20.1%)	591 (19.9%)	459 (15.3%)	796 (25.5%)
四半期平均レート USD	145円	147円	154円	157円	160円
四半期平均レート EUR	164円	172円	179円	184円	185円

©TERUMO CORPORATION

販管費（四半期推移）

（億円）

	FY25 Q1 （4-6月）	Q2 （7-9月）	Q3 （10-12月）	Q4 （1-3月）	FY26 Q1 （4-6月）
人件費	406	421	447	468	502
販促費	55	53	61	62	61
物流費	57	59	58	58	62
償却費	68	70	76	76	73
その他	169	205	228	233	210
一般管理費 （売上比率）	755 （29.1%）	808 （29.4%）	869 （29.3%）	898 （29.9%）	907 （29.1%）
研究開発費 （売上比率）	164 （6.3%）	171 （6.2%）	183 （6.2%）	251 （8.3%）	190 （6.1%）
合計 （売上比率）	920 （35.4%）	979 （35.6%）	1,053 （35.5%）	1,148 （38.2%）	1,097 （35.2%）
四半期平均レート USD	145円	147円	154円	157円	160円
四半期平均レート EUR	164円	172円	179円	184円	185円

©TERUMO CORPORATION

販管費（前年同期比）

（億円）

	FY25 Q1	FY26 Q1	増減率	為替除く増減率
人件費	406	502	24%	13%
販促費	55	61	11%	3%
物流費	57	62	8%	0%
償却費	68	73	6%	-2%
その他	169	210	24%	15%
一般管理費計	755	907	20%	10%
（売上比率）	(29.1%)	(29.1%)		
研究開発費	164	190	15%	9%
（売上比率）	(6.3%)	(6.1%)		
販管費合計	920	1,097	19%	10%
（売上比率）	(35.4%)	(35.2%)		

©TERUMO CORPORATION

調整後営業利益: 調整額

（億円）

	FY25 Q1	FY26 Q1
調整後営業利益	591	796
調整① 買収無形資産の償却費	-51	-72
調整② 一時的な損益	19	171
営業利益	559	895

調整②「一時的な損益」の主な項目	FY25 Q1	FY26 Q1
事業再編費用	-13	-1
製薬会社からの損失補償	32	-
和解金	-	201
OrganOx在庫ステップアップ費用化	-	-26
その他	-0	-4
合計	19	171

※調整項目に含まれる費用・収益の例

- 買収関連費用
- 訴訟関連損益
- 減損損失
- 事業再編費用
- 損害保険収入
- 災害による損失
- その他一時的な損益

©TERUMO CORPORATION

設備投資、償却費、研究開発費

（億円）

	FY23	FY24	FY25	FY26Q1	FY26予想
設備投資	784	825	971	168	920
償却費	702	781	867	251	990
買収無形償却費	200	210	242	72	290
その他	502	571	625	179	700

設備投資は、建設仮勘定計上ベース・リース含まず、償却費はリース償却（IFRS16）含まず

FY26Q1実績（168億円）：

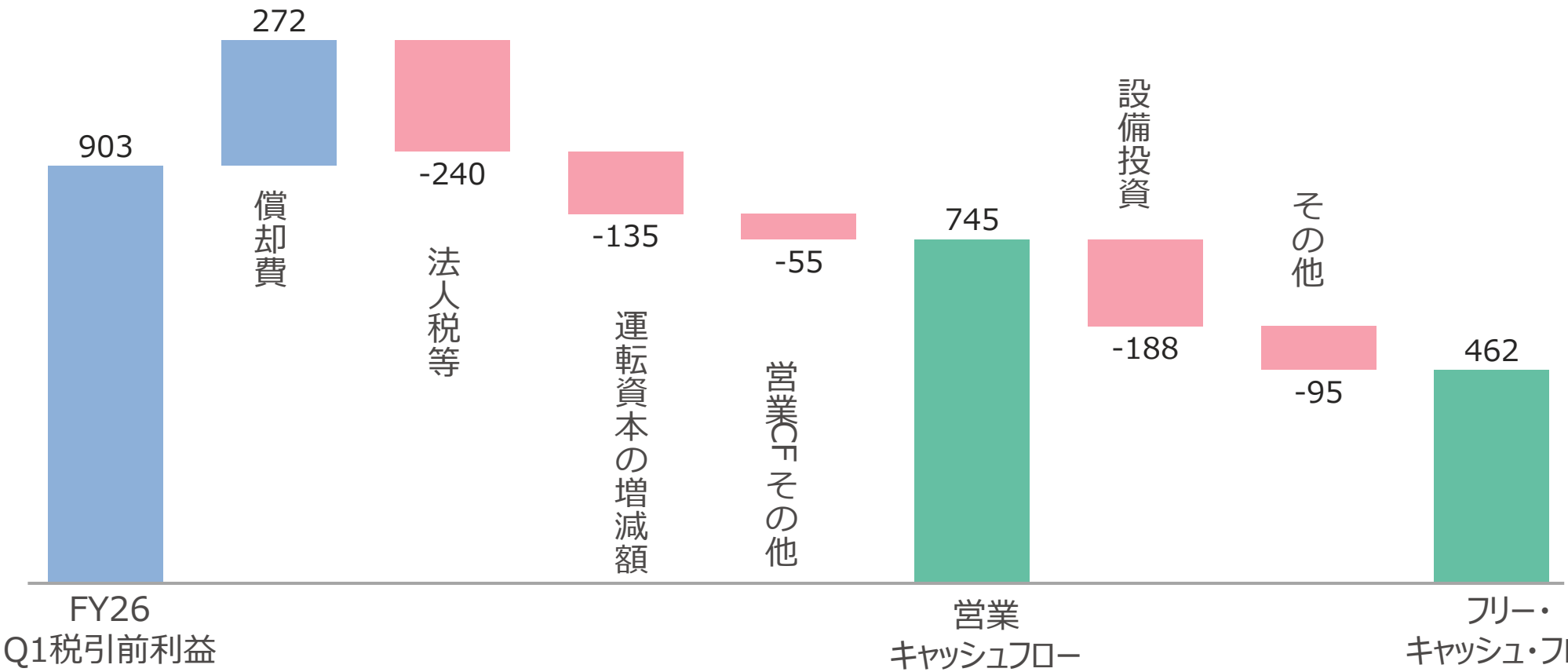
CDMO（開発製造受託）等生産体制強化のため甲府工場内の新棟建設他、R&D投資、
基幹システム（SAP）等のIT投資を継続

	FY23	FY24	FY25	FY26Q1	FY26予想
研究開発費	691	742	769	190	825

©TERUMO CORPORATION

フリー・キャッシュ・フロー

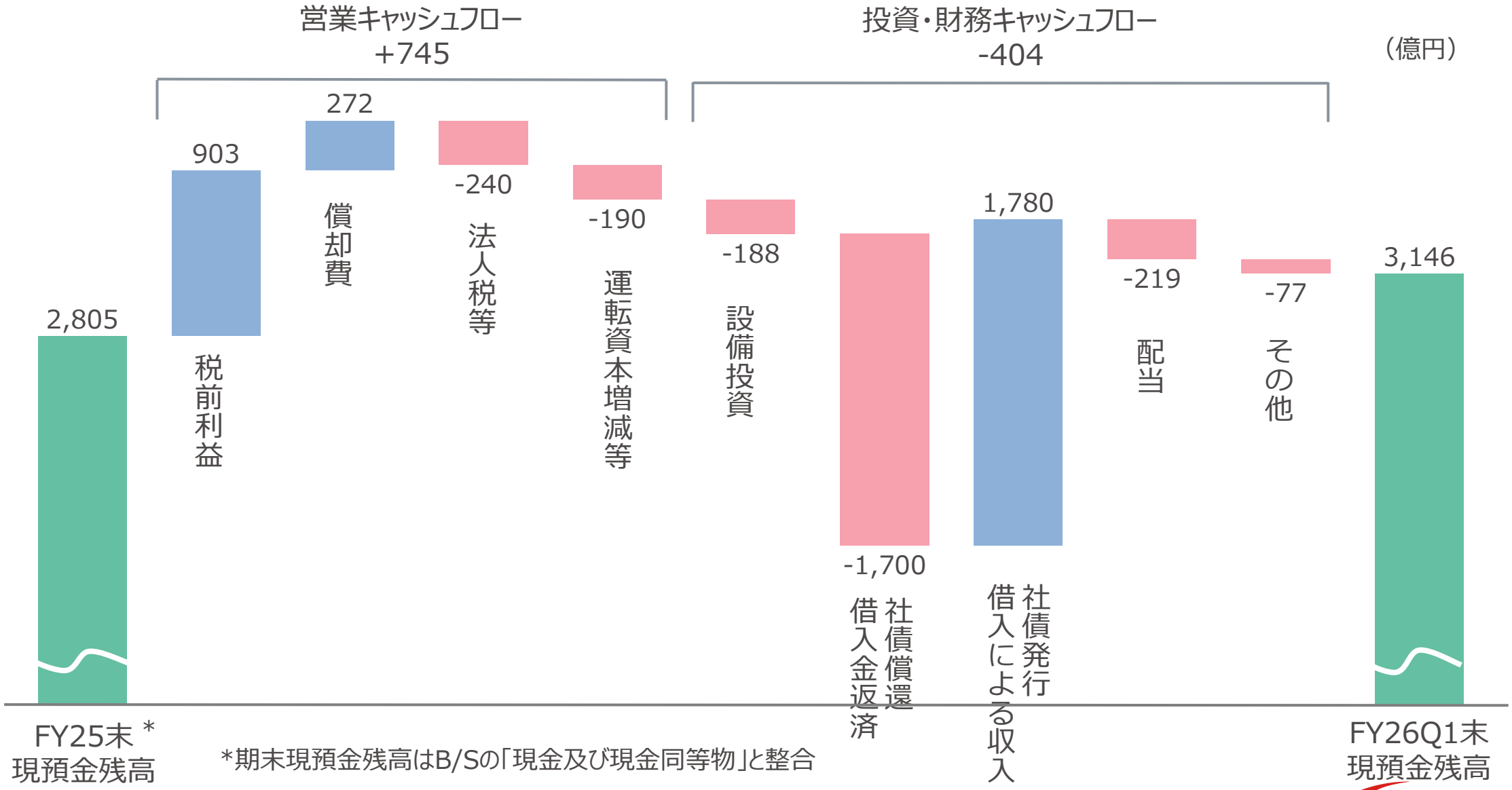
（億円）



対前年同期比	**+351**	**+60**	**-88**	**+54**	**+42**	**+418**	**+15**	**-78**	**+355**

©TERUMO CORPORATION

キャッシュフロー



*期末現預金残高はB/Sの「現金及び現金同等物」と整合

©TERUMO CORPORATION

為替感応度

1円の円安に対しての年間影響額（フロー）　（億円）

	USD	EUR	中国元
売上収益	33	13	46
調整後営業利益	5	7	24

1円の円安に対しての影響額（ストック）　（億円）

	USD	EUR	中国元
調整後営業利益	-3.0	-1.0	-2.5

©TERUMO CORPORATION


TERUMO